



村交通安全少年団・母の会 反射材を配布し、交通事故予防

- 蓬田村民祭
- 福祉と健康まつり
- 村行革大綱を改定
- 二千年問題への備えを
- カメラアイ
- 川柳北緯41
- 保健コーナー
- お知らせ情報局
- 児童川柳ペンシル②
- 行事予定表
- 戸籍の窓口

CONTENTS

広報

よもぎた



1999 No. 289

第十九回 蓬田村民祭 豊かな郷土 共に創ろう二十一世紀

十一月三日、ふるさと総合センターで「豊かな郷土共に創ろう二十一世紀」をスローガンに第十九回蓬田村民祭が開催され、大勢の村民でにぎわいました。

この日は好天に恵まれ、古川正隆村長の開会宣言と共に、花火の合図で全コーナーを一齐にオープンしました。待ちわびていた村民は野菜やほたて、鮮魚の即

売と商工会のスタンプ交換セールで目当ての品を買って求めています。

また、会場内には生け花、陶芸、パッチワークなどの手工芸品、川柳、書、絵画の文芸作品、自慢の盆栽などが展示され、訪れた人たちは作品に見入っていました。子ども会が運営する焼きそばコーナーも大繁盛で地区の会長たちが汗だくになりそばを焼いています。今回初めて設置したコンピューター体験コーナーでは、パソコンの操作やゲームを行い、子どもたちに大人気でした。多目的ホールではすべての村民が楽しめる芸能発表を目指して、子どもたちに映画観賞会、若者たちにバンド演奏、村民みんなにアトラクションが行われました。

映画は「ホーム・アローン3」を上映し、その後、

ロックバンドグループ「Emotion」のライブが行われ、会場からは大きな歓声と拍手が鳴り響いていました。午後からは、最上重雄運営委員長が「村民祭を契機に生き生きとした豊かなふるさと蓬田村を創り、二十一世紀に向かい、新たな発展を目指しましょう。」とあいさつし、アトラクションが行われ、各地区の老人クラブと郷沢母親クラブ、石川流小橋支部蓬田会、蓬田連合婦人会など村内の各種団体から十五グループ百一人が出演、住民参加のアトラクションを楽しみました。最後の「蓬田音頭」では、出演者も観客も一緒になって踊りの輪が会場いっぱいになり、村民祭のフィナーレとなりました。

売と商工会のスタンプ交換セールで目当ての品を買って求めています。



ふれあう福祉・めざせ健康

第6回福祉と健康まつり

十月十七日、農業者トレーニングセンターにおいて「ふれあう福祉・めざせ健康」をスローガンに第六回福祉と健康まつりが開催されました。

会場では、青森保健所や役場、村内の在宅介護支援センター蓬生園、社会福祉協議会等が福祉と健康に関するコーナーをそれぞれ開設しました。各コーナーでは日ごろの自分たちの活動や介護用品の使い方、説明をしたり、普段食べている市販の食物のカロリーを展示し、肥満に注意し、「あたり」を予防することを訴える等盛りだくさんの内容が展開されていました。



参加した皆さんは、保健婦や職員に血圧や骨密度、体脂肪を測定してもらったり、歯科保健コーナーや菓子のコーナー等に足を運び、普段気になっていたことを相談していました。

また、平成十一年四月に青森市内に開設された障害者自立生活支援センター「リアネット青森」代表の町真理子さんが、自分の脳性麻痺の子どもとおし触れ合った障害者とその家族とともにつくってきた「障害者を守る会」やコスモス作業所の設立などの活動を経て、現在は、地域で一人暮らしを希望する重度障害者の自立を支えるセンター

設立までの経過から、高齢者も障害者も安心して暮らせる地域づくりを協力していきましようとする静かではありますが、胸を打つお話を聞かせてくれました。

今年で四回目になるヘルシー料理コンテストには、主婦等十六組が自慢の腕をふるい、カロリーや塩分を控えめにしたヘルシー料理を出品しました。出品された料理は、ただヘルシーなだけではなく、トマトやカボチャ等地域の特産品である野菜を活用したものであり、審査員も身近にある材料をいかにヘルシーに調理したかを重点的にチェックしていました。結果は、中沢地区の坂本ゆかりさんが出品した「ヘルシーつくね」が最優秀賞に選ばれました。表彰式の後、試食会が開かれ参加者はおにぎりを片手に出品料理を味見し、家庭でも作ってみようとレシピを持ち帰っていました。さらに今年は今来場者とスタンプラリー達成者を対象に抽選会を行い、盛況うちに幕が閉じました。



新たな時代21世紀に向け 蓬田村行政改革大綱を改定

蓬田村では、昭和六十年に最初の行政改革大綱を策定、平成七年十一月からは、三力年の計画期間を定め、第二次の行政改革に取り組み、さらには平成十年度にも計画を策定し、実施してきました。

この度、蓬田村行政改革推進本部（本部長・古川正隆村長）は、社会経済情勢の変化や地方分権の推進等、地域のニーズに的確に対応した行政運営を進めるため、民間有識者等で構成する蓬田村行政改革推進委員会（清水信造会長）からの意見に基づき、平成十一年十月二十九日に、平成十一年度から平成十三年度までのおおむね三力年において取り組む主な課題を内容として、「蓬田村行政改革大綱」を改定しました。

そこで、行政改革の取組みについて、住民のみなさんに理解を深めていただくため、内容を紹介します。

蓬田村行政改革 大綱の内容

一、事務事業の見直し
限られた財源の中で新たな行政課題や社会経済情勢の変化に的確に対応していくため、既存の事業の全般にわたって見直しを行います。

●主な実施項目
①保育所と幼稚園を保育所一施設の共用化による運営実施。
②公共施設の効率的な管理及び運営の検討をする。

二、単独補助金の見直し
●主な実施項目
①事業効果を精査、廃止、統合等の整理合理化を図り、終期の設定等について検討をする。

三、組織・機構の見直し
高齢化、国際化、情報化等社会経済情勢の変化に対応し、新たな行政課題や住民の多様なニーズに即応した施策を総合的・機能的に展開できるよう組織・機構

を見直しする。
●主な実施項目
①平成十二年度四月にスタートする介護保険制度の新規の事業と平成十四年度全村給水開始となる簡易水道事業及び下水道整備計画の事務に対応する組織・機構の見直し。

四、定員管理の適正化
新規の事業に対しても定員の増加は行うことなく、職員の配置転換によって対応し、新採用は定年等による退職者の補充にとどめる。
●主な実施項目
①定員適正化計画の策定。

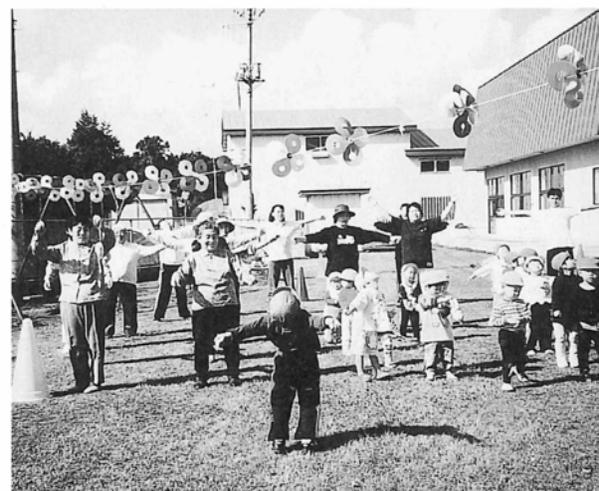
五、給与の適正化
職員の給与については、給与水準、給与制度及びその運用の点検を行い、適正化を推進します。
●主な実施項目
①管理職手当を見直しする。

六、財政の健全化
人件費、公債費等の義務的経費の増加による財政構造の硬直化が問題となつて

いることから、経費全般について見直しを行い、節減合理化を図り、受益者負担の適正化や地方税の徴収率の向上を図り、自主財源の確保に努める。

七、人材育成の推進
幅広い見識を身につけた職員の育成を図るため、実務研修職員研修所等における研修を有効に活用します。
●主な実施項目
①青森県自治研修所及び各専門研修等へ積極的に参加する。

八、行政サービスの向上
行政に対する住民の評価は、窓口や仕事の現場にお





ける対応に左右される面が大きいことから、適切な接遇の徹底、縦割り主義的な対応の是正等住民との接点における職員の応接の改善に努める。

●主な実施項目

- ①申請・届出に係る押印の見直しをする。
- ②情報公開のための条件整備を進める。

九、行政の情報化

行政サービスの向上を図る上で行政の情報化は有効な方策であることから、個人情報保護に十分配慮し、行政情報の電子化とその総合的利用、事務事業のシステム化、ネットワーキ化等

に取り組みます。

●主な実施項目

- ①住民基本台帳の電算化による事務手続きの簡素化、行政サービスの迅速化の推進を図る。
- ②長期的視野に立ち、事務事業のシステム化、ネットワーキ化等の検討をする。

十、民間委託等の推進

民間委託などの実施が適当な事務・事業については、適正な管理監督のもとに行政責任の確保、住民サービスの維持向上に留意しつつ民間委託の検討をする。

【平成十一年

十月二十九日改定】

平成十一年度

実施計画

事務事業の見直し

平成十年度実施計画で保育所・幼稚園の一元化を計画したが、幼稚園舎の老朽化、少子化、施設の整備、効率的運営を図るため、平成十二年度に保育所施設を保育所と幼稚園が共用化する。

行政組織の見直し

平成十二年度に、介護保険が実施となるため、組織を見直し事務事業の効率的な運営を図る。

村単独補助金の見直し

補助金交付団体等の実績調査を行い、補助効果、自主運営、補助金継続の必要性を審査し、廃止、統合、終期の設定等を検討する。

給与の適正化

管理職手当を「一〇〇分の八」を「一〇〇分の六」に引き下げ、管理職手当を六パーセントに一律とする。

財政の健全化

経費全般を見直し節減合理化に努め、予算の適正な執行を図る。

行政サービスの向上

- ①住民票写しのコンピュータ化を図る。
- ②職員の接客マナーの向上を推進する。

ふるさと宅配便
よもぎたづけシユ・グリーンパッケージ

第四便は、蓬田産の新米むつほまれ「正直米」を送りました。
会員の皆さんからのメッセージを紹介します。

◇早速食べさせて頂きました。青森のお米は、今回のようにおいしく食べられたことはありませんでした。いつも実家から送ってもらうのは、炊くとバサバサになつてしまい、水加減が難しく、以来もう何年も食べることがありませんでしたが、この「正直米」は、私にもおいしく炊けて、食べても、とてもおいしいお米でした。

◇今回も、おいしいお米をご賞味できたことは、大変うれしく思っております。お盆に帰省した時、田んぼの稲も大豊作のようでしたので、みんなニコニコ顔で、一生懸命に仕事をしていたのが印象的でした。そのお米を食べられるとは、本当にありがたいことです。家族一同喜んでおり

ます。

◇私どものようにふるさとを遠く離れ、各地を転々と転勤を繰り返すものにとつてはふるさととは特別の意味があるような気がします。そのような中、今年は、カニ、トマト、蓬田牛肉、お米とふるさとの味をじっくりかみしめさせていただきました。

大変ありがたいことと感謝しており、来年もぜひ続けてほしいと願っております。
◇前回の「蓬田牛」、今回の「むつほまれ」と、いずれも十分にその味を楽しませていただきました。
今夏は、蓬田を訪れ、旧友の方たちと楽しいひとときを過ごしました。

それにしても、蓬田の発展には驚くばかりで、今さら時代に移り変わりを感ずりました。

来年度も、このすばらしい企画にぜひ参加したいと思いますので、よろしくお願いたします。

年末年始の準備、大掃除に加えて、 西暦2000年問題への備えを

見直してみよう、わが家の安全対策

①食料・飲料水・電気・ガスなどについて

食料の供給や電気、ガス、水道などの重要なサービスについては、大きな問題は起こらないと考えられます。ただ、家庭で防災用（地震や風水害）として備えている2～3日分の食料・飲料水・救急箱・懐中電灯・ラジオ・乾電池などは、この機会に準備・点検を。

②薬・医療品について

常備薬などはこの機会に必要なものがないか点検しましょう。持病などで医師から日ごろ服用するよう指示されている薬がある方は、心配なときは念のため医師に相談を。在宅療養中で医療機器を使っている場合は、必ず主治医に相談しましょう。なお、心臓ペースメーカーなど生命に影響する可能性がある機器は問題がないと考えられます。

③預貯金などの記録

金融機関や郵便局の預貯金記録はバックアップされますので、預金などの記録が消えるなどの大問題は発生しないと考えられます。しかし、安心のため年末には通帳に記帳し、残高記録を確認しましょう。また、念のため年末年始までに受け取る領収書は保管し、来年1月以降に受け取る請求書に誤りがないかチェックしましょう。

④身近な家電製品など

日付管理を行っているパソコン・ファックス・電話・ビデオなどの機器の一部で、日付表示のずれなど、不具合が起こるものがあります。自分で修正可能なものがありますが、疑問点は各メーカーへ早めに問い合わせましょう。なお、冷蔵庫、洗濯機、掃除機、電子レンジ、炊飯器、エアコンなどに問題は起きないと考えられます。

⑤現金の引き出しについて

金融機関や郵便局では、預貯金の払い戻しに支障がないよう万全の体制で臨みますので、お正月休暇の分を考慮した、いつもの正月休みと同じ対応で心配ありません。なお、多額の現金を手元に置くと盗難の恐れがあるので十分注意しましょう。

⑥灯油・ガソリンなどの備え

灯油・ガソリン等については、石油関連企業は各社とも供給に支障が生じないよう、万全の体制で臨むこととしており、さらに国内には約166日分に相当する石油も備蓄されていること等もあり大きな問題は生じないと考えます。年末年始の休暇の日数や気温等を考慮して、例年通り各ご家庭で備え付けのタンク等に適切な量を確保しておくことをお勧めします。

【お問い合わせ先】

蓬田村役場 総務課 コンピュータ西暦2000年問題住民相談窓口

☎ 0174-27-2111 (内線303)

カメラ アイ



● 古いの手を 涙かくして 窓で振る
 ● ふるさとが 近くてバスの 窓を拭く
 ● 爺の笑み 窓に映して 夜汽車発つ
 ● 希望という 窓はいつでも 開けておく

清 啓 蓬 飄
 乃 子 石 一

● 病床の 友を励ます 窓の月
 ● 夢を見た レースの窓辺 乙女の日
 ● タバコ呑み ガンの予防と 窓を開け
 ● 窓たたく 隣の孫の 回覧板

千 森 お 久
 恵 勝 富 子

村消防団秋季火防演習

10月24日、蓬田村消防団（吉田初男団長）は有事に対応できる体制を整えるため、蓬田地区で強風下に火災が発生、延焼の恐れありと想定し、秋季火防演習を行いました。訓練は、午前7時28分に火災発生の通報があり、役場からサイレンの報知で村内8分団、120人の消防団員が出動して行われました。火災現場に到着した団員は、地域住民が見守る中きびきびした動作で消火活動にあたり、ポンプ自動車の中継も手際よく行われ、日頃の訓練の成果を発揮し通報から約18分で鎮火させました。演習後、団員は毎戸にチラシを配布し、火災予防を呼び掛けました。



気分は公立大生



11月13日、東郡の6町村の中学生が、青森市合子沢にある青森公立大学に1日体験入学しました。このイベントは、青森市と東郡の6町村で組織する青森地域広域事務組合が、組合で設立した大学を地域の皆さんにもっと知ってもらい、また、将来の進路を考える機会を与えようと実施したもので、本村からも16人、計81人の生徒たちが参加しました。2班に分かれ、「パソコン実習」と「中学生に知ってもらいたいロシアの暮らし」と題した講義が行われ、インターネットやロシアの生活などについて興味深そうに聞き入り、盛んに質問していました。また、広い学生食堂で昼食を食べたり、体育館や図書館を見学したりして他町村の生徒たちと交流を深め、貴重な体験に感激した様子で、公立大生気分を味わっていました。

12月

黒ずんだランプは取り替えましょう
 (財)東北電気保安協会

インフルエンザのお話

～ 今冬は正しい予防方法でインフルエンザウイルスを寄せつけない！ ～

一段と寒さが増し、冬の到来を感じさせる季節がやって参りました。この季節になると流行するのが「インフルエンザ」ですね。インフルエンザとは、高熱、全身のだるさや筋肉関節の痛みを伴う全身症状の強い疾患で、合併症も起こしやすく、時には入院が必要となり、肺炎や脳炎などにより死に至ることもある、あなどってはいけない感染症です。

日本のインフルエンザは、毎年十一月下旬から十二月上旬ころに発生が始まり、翌年の一月から三月ごろにその数が増加する傾向にあります。

これから冬本番になりますが、次に述べるようなことに注意し、インフルエンザを予防しましょう。

【インフルエンザに

かからないために】

①外出後に、うがい、手洗いをする

インフルエンザは、患者のせき、くしゃみ、会話の際に空气中に排出された粒子を直接吸い込むか間接的に患者の鼻水な

どの分泌物をさわった手で目を擦ったり鼻をいじったりして感染します。したがって、うがいや手洗いは気道の粘膜や手に付着したウイルスを取り除くのに効果的です。

②必要な時以外は、人混みをさける

③マスクをする
マスクをしてもウイルスの感染を防止することはできませんが、外気の冷えからのどを守るとともに、湿度を保つことで気道粘膜の保護に役立ち、ウイルスが粘膜に吸着するのを防ぎます。

④睡眠など休養をよくとり、栄養に気を配る
普段から規則正しい生活を送り、ストレスがたまらないようにしましょう。

⑤部屋を暖かくし、湿度を保つ
ウイルスは、低温で湿度が低いほど長い間生存します。部屋を暖かくし、加湿器を使ったり、洗濯物を干したりして湿度を保ちましょう。

⑥部屋の換気をする

部屋の中のウイルスの濃度を下げるためには、換気が重要です。

⑦インフルエンザの予防接種を受ける

【インフルエンザに

かかってしまったら】

①安静にして休養をとる
睡眠不足は一番の大敵です。休養をとることは、自分のからだを治すだけではなく、他の人にうつさないという意味からも重要です。

②部屋の湿度を保つ

③水分を十分に補給する
脱水症状の予防や、気道粘膜の乾燥を防止するために、水分を十分補給しましょう。

④早めに医師の診察を受けましょう
かぜとは軽く考えずに、早めに医師の診察を受けましょう。特に、高齢者が感染すると必ずしも高熱を出さない、早めに医師の診察を受けましょう。

お知らせ

最近、子どもの虐待やいじめが社会問題化されていますが、青森保健所では、子どもの心の健康づくり対策として「子ども虐待・いじめ相談」を10月から開設しています。育児不安や虐待・いじめに関すること等お気軽にご相談ください。詳細は下記のとおりです。

【平成11年度青森保健所「子ども虐待・いじめ相談」】

○面接相談日：毎月第4水曜日 13：30～14：30
(受付時間 13：00～13：30)

○場 所：青森保健所 2階相談室
○専門相談員：小児科医師・保健所保健婦

※原則として予約制となっていますので、相談のある方は相談日前日までに、青森保健所予防課または蓬田村役場福祉課までご連絡下さい。

○お問い合わせ先：青森保健所予防課☎0177-41-8116
蓬田村役場福祉課☎0174-27-2114

ひとりで悩んでいませんか 青森県立母子福祉センター法律相談開設(無料)

青森県立母子福祉センターでは、母子家庭、寡婦、父子家庭を対象に、生活の安定と自立促進を図るため、平成11年10月から法律相談(無料)を行っています。

養育、相談、財産などいろいろな問題について、弁護士が法律相談におこたえますので、どうぞご利用ください。

○相談日：毎月第3火曜日

○時間：午後1時～午後3時(一人30分以内)

○場所：青森県立母子福祉センター・相談室

(場合によっては電話相談も可)

※あらかじめ申し込み、予約が必要です。

【お問い合わせ先】

青森県立母子福祉センター

住所 青森市中央三丁目20-30 県民プラザ3階

☎ 0177-74-3780 Fax 0177-35-4160

国民年金からのお知らせ

○国民年金の保険料は社会保険料控除の対象となります。

○国民年金保険料の納め忘れありませんか。

【お問い合わせ先】

蓬田村役場 住民課 国民年金係 ☎ 0174-27-2112

青森県最低賃金 (平成11年10月1日から)

1日 4,757円
1時間 595円

〔精皆動手当、通勤手当、家族手当等は算入されません〕

○青森県産業別最低賃金(平成11年12月21日から)

次の産業については、それぞれの産業別最低賃金が適用されます。

業 種	最低賃金額	
	1日	1時間
鉄鋼業 (高炉による製鉄業、表面処理鋼材製造業を除く。)	5,680円	710円
電気機械器具製造業 (電球・電気照明器具製造業、電子計算機・同付属装置製造業及び医療用計測器製造業(心電計製造業除く)を除く。)	5,215円	652円

※次の産業別最低賃金は、適用地域を青森県全域に拡大することで新しく生まれ変わります。

業 種	最低賃金額	
	1日	1時間
各種商品小売業	5,184円	648円
自動車小売業 (二輪自動車小売業(原動機付自転車を含む)を除く。)	5,510円	689円

【お問い合わせ先】

青森労働基準局 賃金課 ☎ 0177-34-4114

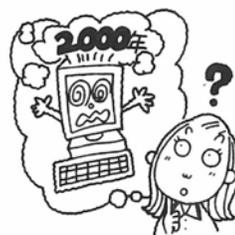


お知らせ

情

報

局



国の教育ローンについてのお知らせ

ご利用いただける方	専修学校、各種学校、大学、短大などへ入学・在学される方の保護者またはご本人で、前年の年収が、1,210万円(事業所得者の場合は990万円)以内の方
ご融資額	学生・生徒お一人につき200万円以内
ご返済期間	10年以内(交通遺児家庭または母子家庭の方は11年以内)
据置期間	在学期間以内(ご返済期間に含まれます。)
お使いみち	○入学時に必要な費用 入学金等の学校納付金、受験費用、その他入学に際し必要な費用 ○在学中に必要な費用 授業料等の学校納付金、下宿代等住居にかかる費用、通学に要する交通費及び学生の国民年金保険料
利 率	年2.3%(固定)平成11年10月1日現在
ご返済方法	元利均等毎月払い(ボーナス併用返済、ステップ返済も可能です。)
保 証	(助教育資金融資保証基金または保証人1名以上)

【お問い合わせ先】

国民生活金融公庫 青森支店 ☎ 0177-23-2331

厚生年金保険または国民年金の加入者は 教育資金の融資が受けられます

この制度は、年金積立金を原資とした加入者への還元融資事業として、厚生年金保険または国民年金に10年以上加入している方へ、お子さんの入学時や在学中の教育費を低利でご融資する制度です。

また、国民生活金融公庫等の一般教育ローンとの併用もできます。

◎融資金額…学生一人につき(高校・専門学校・短大・大学生等、受験予定者等)

厚生年金保険加入中の方 100万円以内

国民年金加入中の方 50万円以内

◎融資利率…年2.20%(平成11年11月現在)

(返済額例)100万円借入、返済期間10年で、毎月9,600円程度

ボーナス併用返済可能

◎返済期間…10年以内(在学中は最長4年の据置可能)

◎保証人…保証人一人、または保証基金に加入

◎手数料…振込手数料、契約書の印紙代、保証基金利用者の保証保険料のみ

【お問い合わせ先】

(社)青森県厚生年金勤労者住宅協会

☎ 0177-73-2077

**平成十二年度
県立海洋学院生徒募集案内
(専修コース)**

★募集定員：二十名
★入学資格
男女及び年齢を問わず中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了以上の学歴を有する壮健な者

★修学期間：一年間
★願書受付期間
二月三日～二月十五日

★提出書類
○入学願書(写真添付3cm×3cm、上半身脱帽)
○履歴書
○健康診断書
○最終学校の成績証明書
※入学検定料は無料

★入学選考
○時期：二月下旬～
○内容：筆記試験(中学校卒業程度の一般教養)及び面接試験
○場所：八戸市、むつ市、青森市、鯉ヶ沢町

★合格発表：三月中旬
★修学経費
授業料及び寮費は無料
※ただし、食費、学院外研修費、取得講習費が必要。

入学時別途納入金五万円(実習服・研修服・合羽・長靴・教材費代)。研修教育資金貸付制度(無利子)有
★二次募集
定員に満たない場合に行う
★入学日
平成十二年四月十一日
【お問い合わせ先】
青森県立海洋学院 教務課
☎0178-3310049

**マイホーム資金は
年金住宅融資で!**

★申し込みできる方
厚生年金保険に三年以上加入している方
★お使いみち
住宅の新築や購入、リフォーム資金

★受付期間
平成十一年十一月十五日～平成十二年一月十四日
★融資利率
年二・八八%
(二段階金利・平成十一年十一月一日現在)

【お問い合わせ先】
(社)青森県厚生年金
勤労者住宅協会
☎0177-7312077

**行政書士会から
相談業務のご案内**

当協会では、県会事務局におきまして、毎月第二水曜日には「くらしの相談」、毎月第三水曜日には「交通事故相談」の無料相談所を設置いたしております。
相談日には専門のスタッフが相談に応じ、依頼者の秘密は厳守いたします。また、事前の相談予約も受け付けております。

○くらしの相談
「子どものトラブル」
「隣近所のトラブル」
「買い物・お金のトラブル」など、くらしと老後のいろいろな相談に応じます。

○交通事故相談
加害者に誠意がない、ひき逃げや無保険車による損害といったものから、自身にも過失があるような場合など、被害者の方が、事故の際の処置から損害賠償請求をめぐる、さまざまなお悩みを、ご相談に応じます。

【お問い合わせ先】
青森県行政書士会
☎0177-421128

一月十日は「二〇番の日」

一一〇番は、交通事故や泥棒、けんかなど警察へ緊急に通報する場合の電話番号です。

この制度は、皆様方の安全な生活を守るために昭和六十一年に「二〇番の日」を定めて適切、積極的な利用を呼び掛けております。通報する際は、次の点に注意してください。

- ①【何があったのか?】
- ②【どこで?】
- ③【いつ?】
- ④【犯人は?】
- ⑤【どんな状況か?】
- ⑥【名前、電話番号?】

また、最近の傾向として、一〇番通報が急増しております。かける際は次の三点をお願いします。

- ①【現場を離れない】
現場の状況・場所など詳細が分からなくなる。
- ②【移動しながら話さない】
電波状態により途中切れしてしまう場合があります。
- ③【通報後は電源を切らない】
警察から電話をかけ直す

警察から電話をかけ直す

ことがある。
事件事故 みんなを守る
一一〇番

【お問い合わせ先】
蟹田警察署蓬田駐在所
☎0174-2712036

**災害被害者に対する
県税の減免措置等について**

災害により、財産に及ぼした損害が非常に大きく、そのために生活に重大な影響があった場合には、被害の状況等に応じて、今後納付すべき県税を減免する等の制度があります。
詳しくは県税事務所までご相談ください。

【お問い合わせ先】
青森県税事務所
☎0177-7711493

「家庭の日」と「ノー行事デー」
家庭が、夫婦・親子が愛情と信頼の絆で結ばれ、子どもが安心して成長していける「ぬくもりのある生活の場」をめざして大人が、もっと子どもに接する時間をもつよう心がければ、子どもも変わっていきます。

【家庭の日】 毎月第3日曜日
家庭づくりについて、家庭内で考え、話し合い、楽しみ合い、協力し合う日です。

【ノー行事デー】 毎年5月の第3日曜日
家庭で過ごす時間を充実させるために、いっさい公共的な行事を行わない日を設定しました。
家庭のこと、家族のことだけのために過ごす一日にしてください。

児童川柳 第21回

ペンシル



題「秋」
天位 4年
三浦 正嗣さん

●佳作

秋にはねスポーツどくしよたのしいな
コオロギはよるにきれいなこえでなく
あきでもねゆきがふつてるとこもある
くりのいが命をもつたらはりもぐら
よく見よう虫が土へとひなんする
あきがくるあきのじゅんびができたかな
まんげつでうさぎがもちをついていた
ゆうひにねふわつととんでるあかとんぼ
あきにはねやつぱりくりがにあらんだ
秋の川おちばの船がおよいでる
秋になるおちばがさんぼしているよ
秋風はきれいなはっぱをおどらせる
あきかぜでりんごが一つころがった
あきかぜがふゆのかおりをだしている
ゆうやけがおいしく見えるきせつだよ
とんぼさんあとすこしでねおわかれだ
どんぐりはあきのこびとだかわいいな
秋がきてわたしのたんじょうびもうすこし
山にはねいろんなあきがあるんだよ
どんぐりはあたまにかつらがあるんだ
こうえんにおちばのふとんしいてある
やきいもをやいているのをみられるか
こらモグラぼくのやきいももつてくな
4年 三浦 正嗣
2年 青木 勇希
3年 高木 麻希
4年 久慈 里美
2年 青木 果歩
3年 吉崎 彩奈
2年 越田 理央
3年 吉田 麻由
3年 大宮由紀子
2年 久慈 有香
2年 佐井 琴海
3年 細谷 健人
5年 高木 美佳
4年 高松 尚太
4年 松本 怜巳
5年 大宮 圭介
4年 高田 孝子
2年 越田 孝子
5年 久保田 絵璃
4年 八戸有佳李
3年 三上 菜摘
2年 小猿 隼也
4年 八戸 菜摘

●五客



選評 傘松川柳同好会長

わびや蓬石さん

今回は、今まで最高の四三六句が集まりました。秋の句は、作りやすかったのかな。
でも、半分は自分の秋ではなく、見たままの秋でした。もみじ、クリ、カキも自然のひとつですが、その中に自分を入れて書くのが大事です。
人位 おちばがつもっているのが「ふとん」に見えた、というのが高木さんの目です。あたたかくていいですね。
地位 なんとなく、いつもあるふうけいのようにですね。「みられるか」と、すっぱり切ったのが、ぎやくによいん（ひびき）を感じさせます。
天位 もぐらは、三浦くんのもだちなんだろうな。思ったことを、まっすぐに書いてくれました。秋ですね。

テレホンガイド

- 役 場 27-2111 トレセン 27-3010 ●
- FAX 27-3255 よもぎ温泉 27-2170
- 教育委員会 31-3111 中央公民館 27-2076
- FAX 31-3112 保育所 27-2180
- ふるさと総合センター 幼稚園 27-2042
- 31-3200 小学校 27-2069
- マルシェよもぎた 中学校 27-2038
- 31-3040 社会福祉協議会 27-2828
- スキー場 27-3090 ●

12 DECEMBER

1 JANUARY

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23 30	24 31	25	26	27	28	29

12・1月行事予定表

開催日	曜日	行 事 名	場 所	時間	担 当
12/1	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	中央公民館
6	月	書道教室	中央公民館	13:30	"
8	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	"
13	月	書道教室	中央公民館	13:30	"
15	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	"
16	木	自治会長・行政連絡員合同会議	中央公民館	13:30	総務課
17	金	乳児健診	"	13:00	福祉課
20	月	書道教室	中央公民館	13:30	中央公民館
21	火	生活習慣病予防教室	ふるさと総合センター	9:30	福祉課
23	木	スキー場開き(開設期間12/23~3/20)	スキー場		社会教育課
27	月	書道教室	中央公民館	13:30	中央公民館
1/5	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	"
6・7	木・金	少年スキー教室	スキー場	10:00	社会教育課
6	木	初春書き初め大会	中央公民館	9:30	"
12	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	中央公民館
17	月	書道教室	中央公民館	13:30	"
19	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	"
20・21	木・金	元気なかつちゃの味自慢・うで自慢	アスパム	10:00	農林水産課
24	月	村表彰式・村教育委員会表彰式	ふるさと総合センター	13:30	総務課
24・26・28	月・水・金	成人スキー教室	スキー場	18:30	社会教育課
24	月	書道教室	中央公民館	13:30	中央公民館
26	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	"
27	木	公共施設合同落成式(予定)	"	10:00	企画課
31	月	書道教室	中央公民館	13:30	中央公民館

戸籍の窓



人口と世帯数

(10月30日現在)

総人口 3,701人
 男 1,763人
 女 1,938人
 世帯数 1,093世帯

10月受付分

お誕生おめでとうございます

八戸 智暉 (明美) 治奈 長男
 越田 直人 (誠祐) 一子 二男
 坂本 真伎子 (一真) 高澄 長女

おくやみ申し上げます

小松 直作 (蓬田) 73歳
 細谷 アキ (蓬田) 88歳
 川崎 ハル (広瀬) 90歳
 八戸 よし (阿弥陀川) 88歳
 坂本 ミワ (中沢) 85歳
 佐藤 喜一 (中沢) 77歳
 八戸 武男 (阿弥陀川) 68歳



十一月九日、物産館友の会（久慈一司会長）会員はじめ関係者三十六人が参加して、県内農産物直売所視察を行いました。

物産館「マルシェよもぎた」は、開設前から地場産品を生かした加工品の開発や冬場の品揃え対策などを課題として運営してきましたが、県内の直売所はどんな管理運営方法をとっているのか弘前市の「サンフェスタいしかわ」と板柳町の「とれたて市」、浪岡町の「アップルヒル」を視察したものです。

会員たちは各直売所の商品を丹念にチェックして回り、また、加工施設等の設

備や衛生面なども見学しました。その後、会議室で代表者の方から管理運営形態、通年販売をするにあたっての苦労話など説明を受け、会員たちからは活発な質問や意見が出されていました。

久慈会長は「来年の春からは野菜の作付けも増える予定で、加工品の開発に対しても積極的に取り組んでいきます。会員みんなの心を一つにし、アイディアを出し合って物産館のさらなる飛躍を目指します。」と話してくれました。

物産館では十二月二十三日から三十日まで、年末大売り出しを開催しますのでぜひお立ち寄りください。

編集後記

卯年もあと十日余り、新しい年は辰年です。今年一年誤字・駄文とお付き合いいただきありがとうございます。広報よもぎたは来年も内容充実な努めしますので、身近な話題や写真などなんでも結構ですので気軽にお知らせください。また、話題提供や感想等は、電子メールでも受け付けています。

アドレスは、
 blueoad-yomogita@net.pref.aomori.jp

